

令和 年 月 日

一般社団法人静岡県環境資源協会
会長 平井 一之 殿

検収日後20日以内 又は2月10日 いずれか早い日付
(2月10日以降の日付はNG)

申請者 住 所

氏名又は名称
代表者の職・氏名

令和 8 年度 静岡県中小企業等カーボンニュートラル促進事業費補助金
(省エネ設備導入支援)

完了実績報告書

令和8年度静岡県中小企業等カーボンニュートラル促進事業が完了しましたので関係書類を添えて
報告します。

記

1 補助事業名 令和8年度 静岡県中小企業等カーボンニュートラル促進事業費補助金

2 補助事業の目的及び内容
様式第 2 号 事業実績書のとおり

3 補助金額 0 円 (様式第 3 号より)
(消費税抜き)

4 補助事業に要する経費
様式第 3 号 収支決算書のとおり

検収した日付を入力

5 補助事業の完了年月日 令和 年 月 日

6 本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等

- (1) 責任者の所属部署・職名・氏名
(2) 担当者の所属部署・職名・氏名
(3) 連絡先 (電話番号・Eメールアドレス)

令和 8 年度 静岡県中小企業等カーボンニュートラル促進事業
事業実績書

色のついたセルをご記入下さい。セルを増やしたりした場合、場合によっては、合計等がずれる場合がありますので、その際は合計欄等の確認をしてください。

事業名	静岡県中小企業等カーボンニュートラル促進事業				
申請者 ※採択結果等は申請者に 連絡をいたします。	申請者名				
	区分	選択してください。		資本金	万円
	業種	選択してください	従業員数	名	
	代表者役職	氏名			所在地
	電話番号1	電話番号2	E-Mailアドレス		
	事業実施の担当者（事業の窓口となる方）				
	役職	氏名			備 考
	電話番号1	電話番号2	E-Mailアドレス		
エネルギー使用量（原油換算）		KL/年			
共同申請者 *複数の事業者で 実施の場合に記載	共同申請者の名称	事業実施責任者			
		氏名	役職名	電話	E-Mailアドレス
事業の実施場所	* 実際に補助事業を行う場所				
	事業実施場所住所				
	事業実施場所名称				
所有する事業所全体での年間エネルギー使用量が原油換算で 1,500kL に満たないこと			☐ 左記について確認してチェックを入れてください		
「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」第18条第 1 項に定める特定連鎖化事業者でないこと			☐ 左記について確認してチェックを入れてください		
<事業の概要>					
今回実施する事業を選択し、概要を記載してください。					
導入設備	事業詳細				
選択してください	実施した事項は完了形・過去形で記述 (導入した。行った。実施した。等)				
選択してください					
選択してください					
選択してください					

<設備の導入によるCO2削減率>

年間CO2削減量 (t-CO2/年)	
CO2削減率(%)	

※申請には 5 %以上の削減率が必要です

※申請には5%以上の削減率が必要です

< 申請枠 > * 申請する枠を選択してください <table border="1"><tr><td>申請枠 (脱炭素スタート枠または大規模削減枠)</td><td>選択してください</td></tr></table>		申請枠 (脱炭素スタート枠または大規模削減枠)	選択してください
申請枠 (脱炭素スタート枠または大規模削減枠)	選択してください		

申請枠
(脱炭素スタート枠または大規模削減枠)

選択してください

<事業実施スケジュール>

* 契約、工事契約、施工開始、施工完了、検収、支払完了日を記載すること。

工事契約日	
工事施工開始日	
施工完了日	
検収日	
支払完了日	

※申請時には○月上旬・中旬・下旬、報告時には日付の記入をしてください。

工事契約日	
工事施工開始日	
施工完了日	
検収日	
支払完了日	

事業を実際に行った日付を
各書類で確認し入力

※申請時には○月上旬・中旬・下旬、報告時には日付の記入をしてください。

	年間CO ₂ 削減量 (CO ₂ -t/年)	耐用年数 (年)	CO ₂ 削減量 (CO ₂ -t)	補助対象 経費 (円)	費用対効果 (円/CO ₂ -t)
			0		
空調（業務用14kw）			0		
照明（LED）			0		
			0		
			0		
			0		
合計	0		0	0	

※耐用年数が異なる場合は、耐用年数ごとに記入してください。

※年間CO₂削減量は計算シートの結果を記入してください。

※補助対象経費はシート「経費内訳」の補助対象経費を記載してください。

※耐用年数は国税庁で示されている法定耐用年数としてください。

※耐用年数が異なる場合は、耐用年数ごとに記入してください。
 ※年間CO2削減量は計算シートの結果を記入してください。
 ※補助対象経費はシート「経費内訳」の補助対象経費を記載してください。
 ※耐用年数は国税庁で示されている法定耐用年数としてください。

< 温室効果ガス排出削減計画書について >

計画期間	基準年度	目標年度	対基準年度比
温室効果ガス排出量A			#DIV/0!
原単位排出量A/B			#DIV/0!

※温室効果ガス排出削減計画書からの転記してください。

※温室効果ガス排出削減計画書からの転記してください。

＜「省エネ指導」に要する費用＞	
「省エネ指導」に要する費用は、SERAから指定機関に直接支払うことを了承する	☐ 左記について確認してチェックを入れてください

☐ 左記について確認してチェックを入れてください

様式第3号

申請者名	0
------	---

実工事で金額が変更の場合は変更した額を入力。変更がない場合は予算額と同額を入力。

交付申請書に記載の金額を入力

1. 収入の部（消費税を含まないこと）

単位：円

区分	決算額	予算額	比較		備考
			増	減	
補助金					
自己資金					
借入金※					
計	0				

2. 支出の部（消費税を含まないこと）

単位：円

区分	決算額	予算額	比較		備考
			増	減	
設備導入費用					

※借入金がある場合は下記を記載

借入先金融機関名	
設備への抵当権の設定	選択してください

配置図 枚 / 枚中

- ・ 簡易で結構ですので、導入する室と導入設備等の位置を記載してください。
- ・ 既存の図面がある場合は、本紙に張り付けず、導入設備等の位置を書き込み、pdfデータ等で提出ください。

更新前

更新後